

## 鳥獣捕獲等許可申請書

(鳥獣による生活環境、農林水産業又は生態系に係る被害の防止の目的)

令和 年 月 日

玉野市長 殿

住所 (許可証送付先)	〒706-_____		
ふりがな 氏名			
生年月日	S・H	年	月 日
職業			
電話番号	(携帯)		
他の従事者*がいる場合	住所		
	氏名		
	生年月日		
	職業		

従事者が複数人いる場合は、別途従事者名簿を提出すること

下記のとおり、鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等をしたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定により申請します。

記

1 捕獲等しようとする鳥獣又は採取等しようとする鳥類の卵の種類及び数量	<input type="checkbox"/> ヌートリア <input type="checkbox"/> タヌキ <input type="checkbox"/> ( )	羽頭
2 捕獲等又は採取等の目的	鳥獣による生活環境、農林水産業又は生態系に係る被害の防止 ( <input type="checkbox"/> 対処捕獲 ・ <input type="checkbox"/> 予察捕獲 )	
3 捕獲等又は採取等の期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	
4 捕獲等又は採取等の区域 (自己所有地の農地地番、又は住所)	玉野市 (別添図面の区域)	
5 捕獲等又は採取等をした後の処置	<input type="checkbox"/> 焼却 <input type="checkbox"/> 埋葬	
6 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号に掲げる場所、特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限区域内において捕獲等又は採取等しようとする場合にあっては、その場所の位置、名称及び理由又は猟区設定者の承認の有無		
7 捕獲等又は採取等の方法	銃器を使用しない場合	小型箱わな
	銃器を使用する場合	猟銃・空気銃所持許可証番号 第 _____ 号 交付年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
8 狩猟免許(所持している場合)	狩猟免許の種類	
	都道府県知事名	知事
	狩猟免許の番号	第 _____ 号
	交付年月日	_____ 年 _____ 月 _____ 日

9	捕獲等をしようとする鳥獣又は卵の採取等をしようとする鳥類の生息状況	(7) に同じ			
10 鳥獣による（農作物等の）被害の実情					
被害作物名	被害対象数量 (全体面積) ①	被害率 (1~100%) ②	実被害数量 ①×②	単位当たりの被害額 ③	被害見積額 ①×②×③
		(%)		円	円
<input type="checkbox"/> 被害額は軽微と見込む					
11 捕獲等又は採取等の事由の証明（依頼による場合は依頼した者による証明）					
捕獲等をしようとする鳥獣又は採取等をしようとする鳥類の卵の種類及び数量並びに鳥獣による被害の実情は、(7) 及び (10) のとおり相違ありません。			申請者 氏名		

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 (1) の欄の数量は、この申請で捕獲等又は採取等をしようとする総数を記入すること。
  - 3 (2) の欄の括弧内は、対処捕獲、予察捕獲のいずれかに○を付けること。
  - 4 (7) の欄には、具体的な捕獲等の方法（網（かすみ網を除く。）、はこわな、ライフル銃）又は採取等の方法を記入すること。
  - 5 共同申請による場合にあつては、申請者の住所、氏名、職業、生年月日、(7) 及び (8) の欄は、そのうちの代表者1名について記入し、他の者については、氏名の欄に「ほか○○名」と記入するとともに、住所、氏名、職業、生年月日、(1)、(7) 及び (8) の欄の所要事項を記入し、別途従事者名簿（様式第4別紙）を添付すること。
  - 6 申請者が、国、地方公共団体又は法第9条第8項の規定に基づき環境大臣の定める法人にあつては、(7) 及び (8) の欄は空欄とすること。
  - 7 捕獲等又は採取等が他の者からの依頼によるものである場合（申請者が6に掲げる者である場合を除く。）は、依頼者が作成した鳥獣捕獲依頼書を添付すること。
  - 8 添付書類
    - ① 捕獲等又は採取等をしようとする場所（区域）を明らかにした図面
    - ② 捕獲等又は採取等の方法を具体的に明らかにした図面等（銃器を使用する場合を除く。）

※小型箱わなの貸与を希望される方は、下記にもご記入ください。

<h2>小型箱わな貸与申請書</h2>	型式 シルバー 貸与番号 ブラック グリーン
	令和 年 月 日
玉野市長 殿	
氏名	
小型箱わなの貸与について下記のとおり申し込みします。また、貸与条件を遵守します。	
記	
1 捕獲鳥獣名	許可申請書(7)と同じ
2 貸与数量	7基
3 貸与期間	許可申請書(3)と同じ
4 有害鳥獣捕獲許可証の番号	有害鳥獣捕獲許可証に記載のとおり
5 使用者及び設置場所	有害鳥獣捕獲許可証に記載のとおり

- 貸与条件
- (1) 農地（耕作地）内もしくは垣、柵等で囲まれた住宅敷地内に設置すること。
  - (2) 小型箱わな使用の際は感染症や咬傷事故に注意し、安全対策をとること。
  - (3) 捕獲許可された鳥獣を捕獲した際は、市に回収依頼の連絡をすること。
  - (4) 捕獲許可されたもの以外の鳥獣を捕獲した際は放獣すること。
  - (5) 小型箱わなを目的外に使用したり、転貸しないこと。
  - (6) 自らの責によって小型箱わなを毀損滅失した時は速やかに弁償すること。
  - (7) 小型箱わなの使用及び管理に係る事故について、全責任を負うこと。
  - (8) 小型箱わなは、期間終了後速やかに返却すること。